

実践研究福井ラウンドテーブル2026春

Zone C コミュニティ

持続可能な
コミュニティを
コーディネートする

「変わりながら続く」という営み

2/21 sat
14:30-17:40
オンライン開催

続くとは、同じことの繰り返しなのだろうか。
もしかしたら、続くとは変わり続けることなのかもしれない。
そのような変化はどのように生まれ、何を動かしていくのだろうか。

何かを続けようとする時、私たちは、これまでと同じ形を守ろうとします。そこには安定への願い、そして未知への「ためらい」があるのだと思います。

前回のZoneCでは、「ためらい」の奥底に「変化と多様への希求」が息づいていることを発見しました。何かを守りつつも、何かを変えたいという願いが確かにそこにありました。

続くという営みは、同じことの繰り返しではなく、関わりと実践の場に宿る可能性が、新たな形となって発現し続けること、つまり、変わり続けることなのではないでしょうか。

今回は、「東郷地区おつくね祭」を取り上げます。変わりながら続いてきた、地域の大切な営みです。ひとつの祭を手がかりに、変化と持続の関係をともに探っていきます。

●話題提供 福井市東郷地区の変化と持続を支えるみなさん

おつくね祭実行委員会・ふるさとおこし協議会・東郷広報部など

●タイムテーブル

- 14:00 ~ オンライン接続開始
- 14:30 ~ 15:30 主旨説明・話題提供・対談
- 15:30 ~ 17:40 小グループ対話・全体対話
(ファシリテーターの進行で安心してお話いただけます)

ZoneCは、地域・学校・企業・NPO・行政など、さまざまなコミュニティにまつわる実践や関心を持つ人たちが集う対話の場です。事例に耳を傾け、小グループで対話し、みんなで気づきをわかちあいます。

コミュニティに関心がある方なら、世代にかかわらずどなたでもご参加いただけます。ためらいを抱えたままで大丈夫。多様な皆さんとの対話を通じて、ZoneCもまた変わりながら続く営みになればと思います。

主催：福井大学連合教職大学院

趣旨詳細



参加申込

